

●「第 11 回ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」の開催について

大通公園 2 丁目をメイン会場に、11 月 26 日から 12 月 24 日まで「第 11 回ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」を開催します。

これは、ミュンヘン市と札幌市の姉妹都市提携 30 周年を記念して平成 14 年に始まったイベントで、ドイツの伝統的な年中行事の一つであるクリスマス市を開催することにより、市民にドイツ文化に親しむ機会を提供するとともに、地元商店街等との連携を深めながら賑わいと魅力のあふれる都心空間を創出し、初冬における集客交流の促進を図るものです。

ことしは、昨年度に引き続き札幌駅前通地下歩行空間をサテライト会場とするほか、ミュンヘン市との姉妹都市提携 40 周年を記念し、新たにさっぽろテレビ塔やサッポロファクトリーとの連携企画として、ドイツ文化の紹介イベントや記念映像の放映を行うなど、まち全体でクリスマス市やドイツ・ミュンヘンの文化を楽しめるイベントを目指します。

1 会期・開催時間

(1) 会期

平成 24 年 11 月 26 日 (月) ～12 月 24 日 (月・祝) [29 日間]

(2) 開催時間

平 日 12:00～21:00 (金曜日は 21:30 まで)

土曜日 11:00～21:30

日・祝日 11:00～21:00 (12 月 23 日は 21:30 まで)

2 会場

(1) メイン会場

大通公園 2 丁目

(2) サテライト会場

さっぽろテレビ塔会場

札幌駅前通地下歩行空間 (チ・カ・ホ) 会場 [期間：12 月 10 日(月)～

12 月 24 日(月・祝)]

サッポロファクトリー会場 [期間：一部イベントは 12 月 1 日(土)、2 日(日)のみ]

3 開催内容

(1) 大通公園 2 丁目会場

① 出店店舗数：27 店舗

	海外出店者	国内出店者	合計
物品販売	6 店舗	11 店舗	17 店舗
飲食店	2 店舗	8 店舗	10 店舗
合計	8 店舗	19 店舗	27 店舗

② 会場装飾

昨年に引き続き、会場内各ブースをドイツの伝統的な街並みを感じさせる装飾で演出。

③ 各種イベント

a オープニングセレモニー

日時：11月26日（月）16:30

内容：フィンランド・ロヴァニエミ市サンタ村の公認サンタクロースが登場する、「第32回さっぽろホワイトイルミネーション」との合同セレモニー・点灯式を開催。公認サンタクロースの参加は初めて。

また、姉妹都市提携40周年を記念して、ドイツ大使館文化部副部長が来賓として参加予定。

b 屋外ステージ、屋内イベント

ゴスペルやコーラスなどクリスマスの雰囲気あふれるコンサートのほか、ドイツ絵本の読み聞かせやクイズ等、より一層ドイツ文化に触れられるイベントを開催。

c プレゼントデー

期間中の毎週日曜日（12月2日、9日、16日、23日）に、各店舗で1,000円以上買い物した方の中から抽選（13:00、14:00、15:00の3回）で景品をプレゼント。

d 光のツリー

日時：12月8日（土）17:00から

内容：札幌市役所の南側の窓を使って、クリスマスツリーをかたどるウィンドウアート。

e イルミネーション点灯式【新企画】

毎週金曜日（18:00、19:00、20:00の3回）と土曜日（19:00）に来場者が参加できるイルミネーション点灯式を実施。

(2) さっぽろテレビ塔会場【新企画】

① 飲食・物販ブースの出店

飲食ブース5店舗・物販ブース1店舗で、計6店舗が出店（全て国内出店者）。

② ホワイトイルミネーションと連動したテレビ塔ライトアップ

11月26日の大通公園2丁目会場のホワイトイルミネーション点灯式と連動して、テレビ塔をライトアップ。

③ 情報発信の充実

インフォメーションブースやテレビ塔館内へのPRアナウンスでクリスマス市の情報発信を行うほか、西側階段部分にクリスマス市のポスターデザインを装飾。

(3) サッポロファクトリー会場【新企画】

① クリスマス市イベント「クリ市DAY」の開催

12月1日（土）と2日（日）に、アトリウムでクリスマスソングステージやドイツ文化体験ワークショップを開催。

② ジャンボツリーとの連動したPRの充実

アトリウムに設置されたジャンボツリーの台座部分にクリスマス市のポスターデザインの装飾を施し、記念撮影スポットとして提供。

(4) 札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）会場

① クリスマス・プチマルシェ

昨年に引き続き、キャンドルやツリー等のクリスマス雑貨、焼き菓子などの店舗が期間限定で出店。

第1期：12月14日（金）～12月16日（日）〔5店舗〕

第2期：12月21日（金）～12月24日（月・祝）〔4店舗〕

② 壁面や路面を活用した情報発信

壁面に、12月1日からクリスマスまでをカウントダウンする巨大なアドベントカレンダーを掲示し、クリスマスの雰囲気醸成する。

また、ミュンヘン市との姉妹都市提携40周年を記念し、両都市の交流の歴史を記した年表を床面にプリントするほか、クリスマス市のこれまでの歩みを映像やパネル等でPR。

③ 記念撮影スポットの設置

北1条と北2条の間の「憩いの空間」に設ける情報発信ブースにサンタの椅子を設置し、記念撮影スポットとして提供。

(5) 札幌駅・大通駅周辺地域との連携事業

① クリスマス市クイズラリー

クリスマス市の11回目の開催にちなみ、市内11カ所にクイズパネルを設置。パネルに記載されたドイツやミュンヘン市に関する全てのクイズに正解すると、抽選でプレゼントが当たるクイズラリーを開催。

② ミュンヘン・クリスマス市メニューフェア

昨年度に引き続き市内の飲食店32店舗と連携し、クリスマス市の開催期間中に各店舗が特別協賛メニューを提供する。さらにことは、大通公園2丁目会場への誘導を図るため、特別協賛メニューを注文した方にチケット「グリュックカルテ」を配布。このチケットを3枚集めて会場に持参すると、抽選でプレゼントが当たる。

4 環境に配慮した取り組みと節電対策

(1) リターナブル食器の使用およびデポジット制の採用【拡充】

大通公園2丁目会場では、ごみの削減を図るため、使い捨て容器を使用せず、洗って何度も使えるリターナブル食器を使用するとともに、「デポジット制」^{※1}を導入し、食器回収率の向上に努めている。ことは、新たに加わったさっぽろテレビ塔会場でも同様にリターナブル食器を使用し、デポジット制を採用する。

※1 クリスマス市では、飲食物購入時に100円を預かり、食器返却時に返金している。

(2) ペレットストーブの設置

屋内パビリオンで使用する暖房に、間伐材などの木質バイオマスを加工したペレットを燃料とするペレットストーブを使用。

(3) カーボンオフセット^{※2}の実施

さっぽろホワイトイルミネーションが例年行っているカーボンオフセット事業と連携し、CO₂の削減に取り組む。

《参考》昨年度の電力使用量実績：25,745kwh（CO₂換算：約10t）

※2 社会活動の中で排出するCO₂のうち努力しても削減できない量を、他の場所での排出削減・吸収量（クレジット）でオフセット（埋め合わせ）する仕組み。

(4) LEDライトの使用

株式会社東芝の協力により、ウェルカムアーチなどに、白熱電球よりも消費電力が少ないLED電球を使用。

(5) 廃食油の回収（さっぽろホワイトイルミネーション BDF 発電への協力）【拡充】

さっぽろホワイトイルミネーションではバイオディーゼル燃料（BDF）発電を用いるため、クリスマス市の飲食ブースから出る廃食油を回収し、BDF 用に提供する。

さらに、大通公園 2 丁目会場内に回収ボックスを設置し、市民からの廃食油を回収する。なお、廃食油の回収については、ガイドブックやブログ等により広く周知し、市民と一体となった節電の取り組みを実施していく。

5 各種タイアップ

(1) 札幌コンサートホール Kitara

12 月 2 日に大通公園 2 丁目会場で行われるプレゼントデーで、Kitara で行われるクリスマスコンサートのチケット抽選会を実施。

(2) さっぽろ地域ポイント「まちなわ」

クリスマス市の食器洗浄ボランティア参加者等に、IC カード「SAPICA」を活用したさっぽろ地域ポイント「まちなわ」のポイントを付与。

(3) 札幌市交通局との連携

クリスマス市開催記念共通ウィズユーカードを 2,000 枚発行。

(4) 札幌振興公社との連携【新企画】

クリスマス市に来場後、パンフレットなどを持って市電に乗車した方に、もいわ山ロープウェイ乗車券の割引と、もいわ山オリジナルポストカードを配布。

(5) 札幌ロケーション・フォト・ウエディング協議会との連携

12 月 12 日の 17:30 から大通公園 2 丁目会場屋外ステージにて、香港からのカップルを招き、ウエディング姿でのイルミネーション点灯式を実施するほか、上田市長から結婚祝い状を贈呈する。

6 ミュンヘン市との姉妹都市提携 40 周年を記念した取り組み

(1) 会場の拡大

まち全体でクリスマス市やドイツ・ミュンヘン文化を楽しむことが出来るよう、テレビ塔やサッポロファクトリーを新たな会場とし、ドイツ文化紹介イベントや姉妹都市提携 40 周年記念映像の放映等を行う。

(2) ドイツの絵本展

ヴァイナハツパビリオン（大通公園 2 丁目会場の休憩所）内に 40 冊のドイツ絵本を展示する。

(3) 40 人のクリエイターによるポストカード

ミュンヘン市と札幌市のクリエイター 40 人が制作した、姉妹都市提携 40 周年を祝うクリスマスカードを、大通公園 2 丁目会場で販売する。

(4) ドイツやミュンヘン市の紹介イベントの拡充

ドイツやミュンヘン市に関するクイズ大会やドイツ語講座など、来場者が気軽に参加でき、ミュンヘン市を身近に感じられるイベントを拡充。

(5) 40 年の歴史年表床面装飾（再掲 3-(4)-②）

(6) クリスマス市クイズラリー（再掲 3-(5)-①）

問い合わせ先

総務局国際部交流課 山田、長町

電話：211-2032